やさいレポート（令和８年 11 月号）

トマト

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○508 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：77%

○11 月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○992 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：111%、平年比：98%
- 東京：378 円（3 個）
- 大阪：173 円（1 個）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：7/20（前月 5/20）
- 大阪：2/10（前月 5/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○256ｇ/人（9 月全国平均）

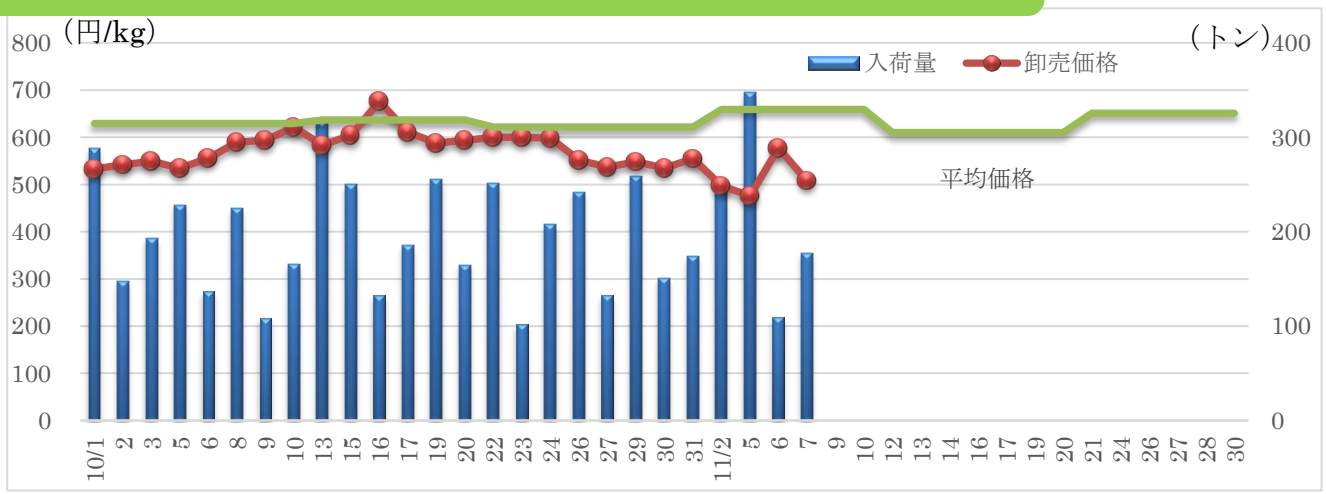
- 前月比：76%
- 前年同月比：106%

○3,297ｇ/人（2025 年年間）

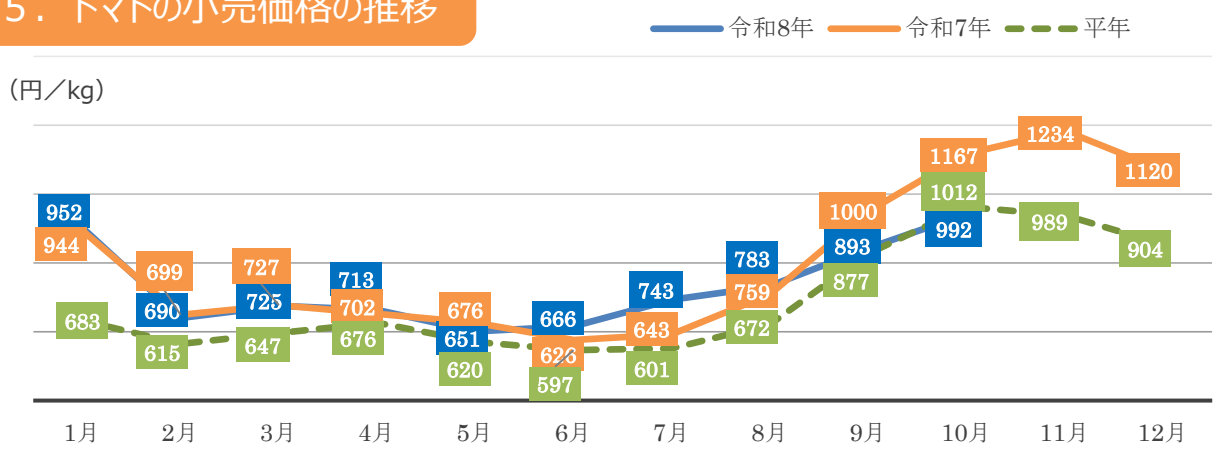
- 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

４．トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



５．トマトの小売価格の推移



6．主産地の生育･出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
栃木県宇都宮市（10/23）	減少	平年並み	平年並み	平年並み
石川県金沢市（7/20）	減少	平年並み	平年並み	平年並み
岐阜県飛騨（9/17）	増加	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県小笠（大玉）（10/13）	前年並み	平年並み	平年並み	－
愛知県豊橋市（10/29）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町（10/27）	減少	平年並み	遅い	－
山口県阿東地区（9/29）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代（10/14）	前年並み	やや良	平年並み	平年並み
大分県竹田市（9/7）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
沖縄県豊見城市（10/20）	前年並み	平年並み	－	－

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



熊本県八代：ハウス内の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮トマト）

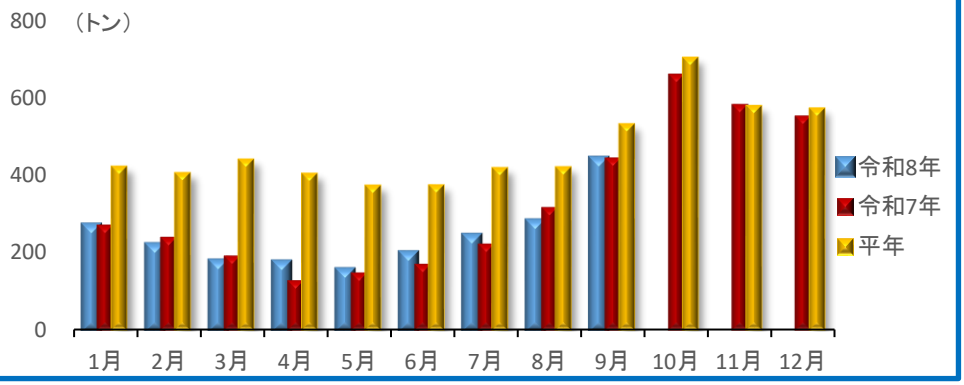
○440 トン（9 月輸入量）

- 前年同月比：100%

○輸入先国ベスト３

1 位	韓国	154 トン
2 位	米国	84 トン
3 位	カナダ	59 トン

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、北海道･千葉県･熊本県･福島県主体の入荷となった。各産地とも小玉のものが多いが、入荷量は月を通して平年並みから平年を上回った。気温の低下でサラダ需要が減少したことなどから、価格は月を通して平年を下回った。

11 月は、関東産･東海産は９月の長雨により着果不良が発生し、着果数の減少が懸念される。熊本県産は９月の気温も適温で、10 月も好天が続いたことから生育は概ね順調。出荷数量･価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探 https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課